

令和8年度第2回 羽曳野市地域包括ケア推進委員会（議事概要）

【 開催日時、場所 】

- ・ 日時：令和8年7月23日（木） 14：50～15：35
- ・ 場所：羽曳野市役所 A棟中東会議室

【 出席者等 】※敬称略

- ・ 第9期委員：和泉京子、徳村初美、喜納直人、木下佳、大友友希、中山麻紀、浦田崇、堀脇芙美子、山下勝己、上野美紀、上田正行、阪倉禎明
- ・ 事務局：保健福祉部 舟本
高齡福祉介護課（地域包括支援担当） 田中 竹内
高齡福祉介護課（介護保険担当） 横濱 松田
西圏域地域包括支援センター 池野
中圏域地域包括支援センター 大田 赤穂
東圏域地域包括支援センター 尾本

【 議題 】

1. 委員長挨拶
2. 令和7年度事業報告及び令和8年度事業計画
3. その他

【 配布資料 】

- ・ 羽曳野市地域包括支援センター令和7年度事業報告及び令和8年度事業計画（事前配布資料）
- ・ 会議次第
- ・ 配席図
- ・ 地域包括支援センター自己評価票
- ・ 羽曳野市地域包括支援センター運営方針
- ・ 地域包括ケア推進委員会要綱

【 議事概要 】

1. 事務局（司会）
委員長挨拶、委員の出席状況報告、資料の確認等
2. 「配布資料及び会議次第」に沿って事務局、各圏域地域包括支援センターより説明・報告
令和7年度事業報告（決算報告）及び令和8年度事業計画（予算計画）
3. 質疑応答

委員：各圏域の地域包括支援センターの事業報告、計画を素晴らしいなとお聞きしました。ただ、医療との協働の部分で医療に何を求めるのか。医療と申しても病院もあればクリニックも、薬局もある。お互いが協働することで地域包括ケアシステムの推進に繋がると思います。皆さんがされる活動を、医師会を通して啓発するのか、医師会に求める意見としてあげて進めた方が、より推進に繋がると思います。

事務局：高齡福祉介護課として、医療と介護の連携を図るため、市、医師会、介護サービス事業所、病院のMSW、地域包括支援センターが参加する会議を行なっております。令和7年度は各病院を回り、

今の介護の状況や介護保険の説明、介護予防・自立支援について研修会を開催しました。今年度は、医師会の会員の方向けに研修会を行うことを予定しております。

委員:研修会では具体的な内容を説明していただいた方がよいでしょう。実際に高齢者の方にどのようにアクセスできているのかが重要だと思います。医療機関から地域包括支援センターへの相談を介護予防に繋げるのであれば、現場でどのように研修会での情報を活用できているのか、現場中心で関係者の繋がりがないと進まない。地域住民が利用して恩恵を受けられるような形が大事では。研修会で聞いただけでは身につかない。クリニックではこう、薬局ではこういう活動とか一体化できるように進めてはどうでしょうか。

事務局:ありがとうございます。いただいた意見を踏まえ、地域包括ケアシステムの推進を進めてまいります。